



農産物は全て水耕ハウス栽培。体の負担が少なく、性別や年齢にかかわらず作業ができます。



「やさいまま」のブランド名で野菜を出荷しています。従業員の愛情が一番の肥料とのこと。



子育てや介護など  
女性を取り巻く家庭環境と  
両立できる職場をつくりたい。

農業に将来性を感じ、平成28年に起業しました。社名の通り、従業員は全員女性で、女性の感性を生かして、安心安全な農産物の生産を心掛けています。

「女性にとって働きやすく、長く働き続けられる会社」が、当初から掲げている会社の理念です。私自身の経験から、子育てや介護などの家庭環境と両立できる職場にしたいと考えました。休みが取りやすく、働く時間を変更しやすい雰囲気づくりは、社長として最も意識しています。

地域の皆さんの応援のおかげで、当初と比べて今では従業員もハウス面積も倍以上の規模になりました。これからも会社の理念を大切に、地域農業の発展に貢献していきたいです。



2005年に大分キャノンに入社し、2年前の2020年に約20人の部下を持つ管理職になりました。忙しい部署ではありますが、その分やりがいもあり、充実した毎日を送っています。

会社の手厚いサポートのおかげで、子育てと仕事の両立ができています。産休や育休が取りやすい職場環境でしたし、復帰時には面談で希望を確認してくれ、安心して職場に戻ることができました。また、安岐町に住んでいるのですが、国東市は子育て支援制度が整っており、住みやすいところだと感じています。

大分キャノンは、社員の挑戦を応援してくれる会社です。今後も学ぶ姿勢を持ち続けて自分の能力を高め、キャリアアップを目指す女性社員の選択肢の一つになりたいです。



成長し続けることで  
キャリアアップを目指す  
女性社員の選択肢の一つになりたい。



ウーマンメイク株式会社  
安岐町大添572番地1  
(2015年設立)

リーフレタスとホウレンソウをコンピューター制御の水耕ハウス栽培で生産。

女性が輝ける農業を目指し、働きやすい職場環境を整備。「内閣府女性のチャレンジ賞(2020)」など、数々の表彰を受けています。

## ウーマンメイク株式会社 (安岐町大添)

代表取締役社長  
平山 亜美 さん

子どもが幼稚園児なので、自宅から近く、午前中だけの勤務が可能なウーマンメイクで働くことを決めました。

ウーマンメイクは、急な場合でも休みが気兼ねなく取れますし、子どもが夏休みや冬休みの時期は子どもを連れて働くこともできるので、助かっています。従業員はみんな同じように休んでいるので、互いに「周囲に迷惑をかけている」という感覚にはなりません。自然に助け合う環境ができていて、働きやすいです。

母親として、このような企業で働けて、とても幸せです。みんなが仲良しで、仕事も楽しいので、子どもが小学校に入学したら午後も働きたいと思っています。



母親としてウーマンメイクで働けてとても幸せ

橋口 千保子 さん  
(安岐町塩屋)

## 大分キャノン株式会社 (安岐町下原)

生産管理部門  
マネージャー  
津吉 千佳 さん

当社の人事制度は、年齢や性別、学歴などを問わず、意欲的で実力のある社員が公平・公正に昇進できる仕組みとなっています。2018年には「女性活躍推進プロジェクト」を発足させ、翌年に初の女性管理職が誕生しました。現在、女性管理職は6名まで増えています。また、働き方改革にも力を入れており、時間外労働の削減や、休暇の取得推進などの取り組みを実施。育児休業取得率についても、昨年度は女性社員は100%、男性の取得率も伸びています。

時代の変化に対応して、企業組織も柔軟に変化していかなければなりません。当社は、多様化する社会に合わせて、社員誰もが働きやすく、未来に向けて活躍できる会社を目指します。



多様化する時代に合わせ誰もが働きやすい会社へ

人事部門  
竹田 悠美 さん  
竹村 直樹 さん



「子どもが作る弁当の日」の食育活動を広める竹下和男さんをお招きし、「食育」と「男女共同参画」の観点からご講演いただきます。ぜひ、お子さんと一緒にお越しください。

### 国東市 男女共同参画 講演会

## 弁当の日が目指す未来

～女性の活躍推進のために～

【日時】 10月15日(土)  
午前9時35分  
【場所】 アストくにさき  
【料金】 無料  
問 政策企画課 企画係  
☎72-5161



竹下 和男 氏

### 子どもが作る弁当の日って?

平成13年に香川県の滝宮小学校で当時校長だった竹下和男氏が始めた食育実践。献立・買い出し・調理・弁当箱詰め・片付けまでを子どもだけでするなどのルールがある。

#### 講師プロフィール

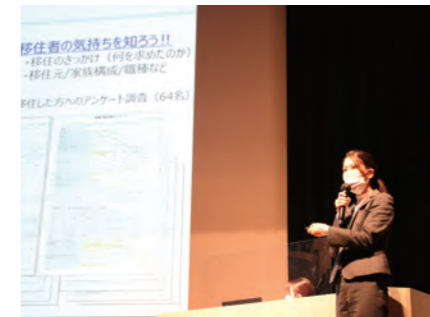
香川県内の小中学校の校長を務めた後、平成22年度に「オフィス弁当の日」を設立し、執筆・講演活動を開始。自身が提唱する「弁当の日」実践校は全国で約2,400校(2022年度末)に広がっている。



大分キャノン株式会社  
安岐町下原710 (1982年設立)

デジタル一眼レフカメラ、ビデオカメラ、映像制作機器などを開発・製造。

女性の登用や働きやすい職場環境づくりに取り組む姿勢が評価され、県の「令和2年度・おおいた女性活躍推進事業者表彰」を受賞しました。



キャノンの社員と国東市の職員による「合同人材育成研修」の発表会(令和3年11月)。増子律夫社長と三河明史市長に、国東市の地域活性化策を提案しました。

国は、女性が職場で能力を発揮し活躍できる社会を実現するために「女性活躍推進法」(平成28年4月1日施行)を定めました。職場における女性活躍の重要性を理解し、取り組みを進めている企業が市内にも数多くあります。ここでは、その積極的な取り組みが国や県などから高く評価されている市内の2企業をご紹介します。

# 女性がより活躍できる社会へ

